

水稻直播栽培特報(第4号)
～カルパー&鉄コーティング～

平成29年7月
なのはな農業協同組合
富山農林振興センター

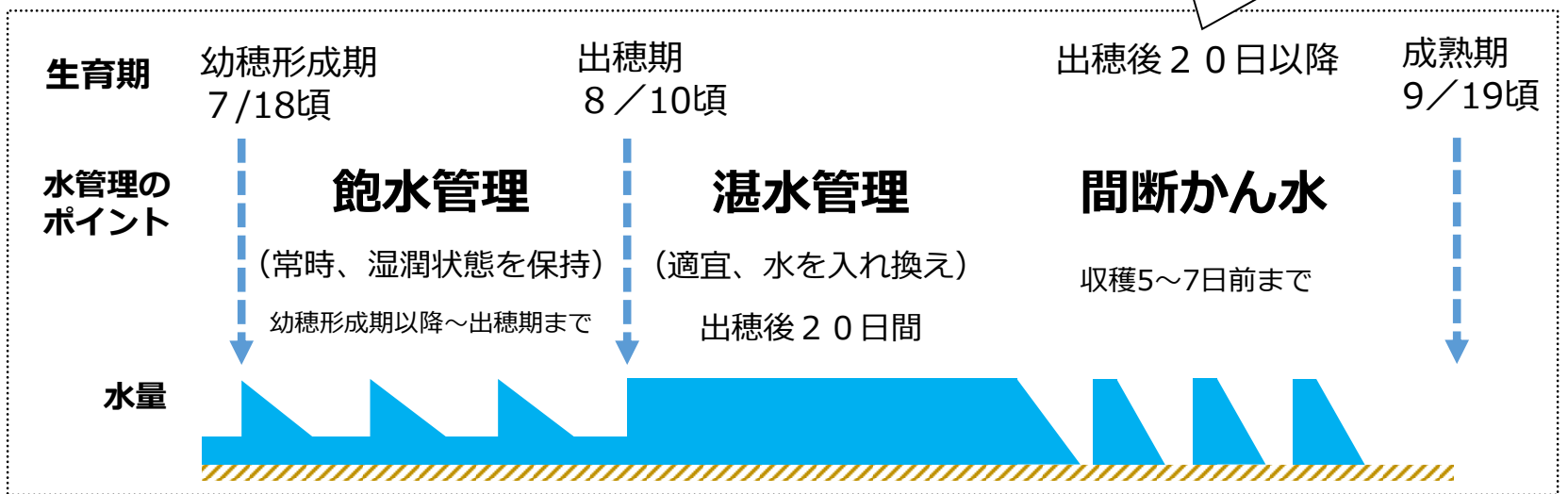
本年の直播コシヒカリは近年に比べ、草丈は短く、茎数はやや多く(圃場毎のバラつき有り)推移しており、間もなく幼穂形成期(幼穂長2mmの時期)を迎えます。
なお、今年の夏は、平年より気温が高くなると予報されています。登熟期間の稲体活力維持するため、適切な水管理と生育状況に応じた追肥など、適期適切な管理に努めましょう。

1 水管理

<水管理のポイント>

- 幼穂形成期から出穂期まで…足跡に水たまりが残る程度に「飽水管理」
- 出穂後20日間………常時水が溜まっている「湛水管理」
- 刈取りの5～7日前まで………落水を急がず「間断かん水」

■水管理のイメージ■



2 追加穂肥

《※基肥一発肥料施用圃場への追加穂肥対応》

出穂7～10日前頃に必ず葉色を確認し、葉色3.8(砂壤土は4.0)を下回る場合は、速やかに追肥化成3号で7kg/10aを施用し、穂揃期の葉色を4.2～4.5(砂壤土は4.5)へ誘導しましょう。

なお、鉄コーティング直播は倒伏しやすいので、慎重に判断して追加穂肥を行いましょ。

3 病虫害防除

斑点米発生等による品質低下を防ぐため、原因となるカメムシ類や近年増加している紋枯病等の防除を徹底しましょう。

防除時期(8月10日頃出穂の場合)		主な対象病虫害	農薬名	10a 当たり散布量	備考
生育ステージ	時期の目安				
穂ばらみ期～出穂直前	7月29～31日頃	いもち病 紋枯病	ブラシンバリダ粉剤DL	4kg	
穂揃期	8月13～15日頃	いもち病 カメムシ類	ビームキラップ ジョーカー粉剤DL	4kg	
傾穂期	8月20～22日頃	カメムシ類	トレボンスター粉剤DL	4kg	随時防除

<留意事項>

- 防除の際は、農薬の使用基準を正しく守るとともに、農薬飛散防止のため、風のない時に散布しましょう。
- 圃場毎に生育ステージを確認して適期に防除しましょう。
- カメムシ類の発生が多い場合は、随時防除を実施しましょう。